

各市郡剣道連盟会長 殿
各加盟団体会長 殿

一般財団法人宮城県剣道連盟
会 長 井 上 雅 勝
(公印省略)

令和 5 年度第 4 回剣道四・五段段位審査会開催について

標記審査会を下記のとおり開催いたします。つきましては、会員へ周知徹底いただき、各市郡剣道連盟にて取りまとめの上、お申し込みくださいますようお願いいたします。

記

- 1 審査日時 令和 6 年 3 月 9 日 (土)
受付 8 : 3 0 審査開始 9 : 3 0
- 2 審査会場 宮城県第二総合運動場 (宮城県武道館)
仙台市太白区根岸町 1 5 - 1 電話 0 2 2 - 2 4 9 - 1 2 1 6
- 3 審査段位 四段 ~ 五段
- 4 審査科目 (1) 実技 (2) 日本剣道形 (太刀 7 本・小太刀 3 本)
(3) 学科 レポート提出としますので、別紙学科要項を受審者へ提示ください。
※注：社会体育指導者資格初級の認定を受けたものについては五段の学科審査を免除しますので認定証の写しを添付してください。
- 5 受審資格 (1) 四段：三段受有後 3 年以上 (2) 五段：四段受有後 4 年以上
(3) 「参加上の注意事項 (必読)」および「参加者確認票」の参加不可項目に該当の方は受審できません。
(4) 形不合格者の「再受審」の受審期間は、不合格となった当該審査日から 1 年以内とし、回数は 1 回限りとします。
- 6 記入上の注意 (1) 氏名・生年月日 (元号) は必ず本人が記入してください。(ボールペン使用)
(2) 受審した場所は明確に記入してください。(例 ○○市○○体育館)
(3) 郵便番号・電話番号・全剣連番号 (前段証書の左下に記載有) は必ず記入してください。
(4) 市郡剣道連盟会長印を忘れずに押印してください。
- 7 添付書類 前段位証書の写し (白黒コピー・A4に縮小) を添付してください。
- 8 受審に要する費用 (円)

受審費用は、当日受付にて納入してください。

段 位	入会金	審査料	登録料等	合 計
四 段	—	5, 0 0 0	2 9, 0 0 0	3 4, 0 0 0
五 段	—	6, 0 0 0	3 8, 0 0 0	4 4, 0 0 0

※但し、合格者で宮城県剣道連盟に未加入者は入会金 3, 0 0 0 円を納入してください。

- 9 携 帯 品 (1) 防具一式 (面マスク又はシールドを着用、70 才以上はマスク及びシールドを着用することを推奨します) (2) 木刀 (大・小) (3) 筆記用具
- 1 0 申 込 締 切 **令和 6 年 2 月 2 1 日 (水) 必着**
- 1 1 申 込 先 申込は、各市郡剣道連盟で取りまとめで行ってください。

〒982-0845 仙台市太白区門前町 2-1

一般財団法人宮城県剣道連盟事務局宛 TEL 022-746-8461

12 その他 この申込書に記載された個人情報は、宮城県剣道連盟および（公財）全日本剣道連盟が実施する各種事業運営目的以外に使用しません。

注意事項

※本審査会場への入場者は、審査運営関係者および受審者のみとします。

※昇段審査受審希望者は別紙「参加上の注意事項（必読）」を確認し、必要書類を提出ください。

※審査当日の朝に検温を行い、「参加者確認票」に記入して当日持参してください。（必須）

※新型コロナウイルス感染症への対応に鑑み、審査料・登録料等釣り銭のないように準備してください。

※今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況により、審査会が中止になることもありますので、ご承知おきください。

※必要書類は宮城県剣道連盟ホームページからダウンロードできます。

※身体的障害等（怪我等）がある場合は受付にその旨を申し出てください。

※受付時間の厳守をお願いします。受付時間を過ぎると欠席となります。

段位審査学科提示問題

1. 四 段

- (1) 指導者としての心構えを5つ以上書きなさい。
- (2) 有効打突について説明しなさい。
- (3) 間合いについて説明しなさい。

2. 五 段

- (1) 青少年指導上の注意点について書きなさい。
- (2) 審判員の心構えについて書きなさい。
- (3) 守破離について説明しなさい。

上記3問中2問を選び、400字詰原稿用紙（B4判縦書き・厳守）必ず1枚に答えをまとめて（1問につき150字以上、濃い鉛筆（シャープペン）で自筆記入）受審当日受付に提出すること。

なお、問題文をそれぞれ1行取って記入し、次の行から解答を書き出すこと。

また、受審段位・番号・氏名は受付で確認の後、原稿用紙右側欄外に記入すること。